第27回青森県障害者スポーツ大会実施要綱

１．目　　的

県内の障害者が各種競技を通じてスポーツに親しみ、競技力の向上を図り、協調精神を養い、相互の交流を深めるとともに、県民の障害者に対する理解と認識の向上を図り、障害者の自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。

２．名　　称

第27回青森県障害者スポーツ大会

３．主　　催（予定）

青森県・(一財)青森県身体障害者福祉協会・(一社）青森県手をつなぐ育成会・青森県精神保健福祉協会・(社福）青森県社会福祉協議会・（特非）青森県障害者スポーツ協会

４．主　　管

青森県障害者スポーツ大会実行委員会

５．競技運営主管団体（予定）

（一財）青森陸上競技協会・青森県卓球連盟・青森県水泳連盟・青森県アーチェリー協会・青森県ソフトボール協会・青森県ボウリング連盟・青森県バレーボール協会・青森県障害者フライングディスク協会

６．後　　援（予定）

青森県市長会・青森県町村会・青森県教育委員会・青森県知的障害者福祉協会・青森県障害者スポーツ指導員会・青森県特別支援学校PTA連合会・青森県ボランティア連絡協議会・(一社）青森県ろうあ協会・(公財）青森県体育協会・NHK青森放送局・青森放送(株)・(株)青森テレビ・青森朝日放送(株)・(株)東奥日報社・(株)デーリー東北新聞社・(株)陸奥新報社・(株)エフエム青森・(株)朝日新聞社青森総局・(株)読売新聞青森支局・(株)毎日新聞青森支局(順不同）

７．協　　力（予定）

スポルト青い森グループ・日本赤十字社青森県支部・青森県スポーツドクターの会・青森市陸上競技協会・東青地区青少年赤十字指導者協議会（順不同）

８．開催日程

開会式、実施競技	開催日時・会場名
開会式	令和元年 8月25日（日）　9：15～10：00 青森県総合運動公園陸上競技場
陸　上	令和元年 8月25日（日）　10：20～15：00 青森県総合運動公園陸上競技場
フライングディスク	令和元年 8月25日（日）　10：45～15：00 青森県総合運動公園補助競技場
ソフトボール （団体競技）	令和元年 9月 1日（日）　10：30～15：30 青森市屋内グラウンド
水　泳	令和元年 9月 8日（日）　9：00～14：00 新青森県総合運動公園屋内プール
アーチェリー	令和元年 9月 8日（日）　9：00～14：00 新青森県総合運動公園アーチェリー場
卓　球	令和元年 9月 8日（日）　9：30～15：00 新青森県総合運動公園サブアリーナ
バレーボール （団体競技）	令和元年 9月 8日（日）　9：30～17：00 新青森県総合運動公園メインアリーナ
ボッチャ （オープン競技）	令和元年 9月14日（土）　9：30～15：30 青森県身体障害者福祉センターねむのき会館体育館

ボウリング	令和元年 9月22日（日）　9：30～13：00 アオモリボウル

９．参加予定人員　約2,500人
（1）競技参加者　約1,100人
（2）父兄及び介護者　約500人
（3）役員等　約500人
（4）参観者　約400人

10. 大会参加資格
大会に参加できる選手は、青森県内に住所を有する又は、青森県内の施設、学校等に入所、通所並びに通学する者のうち、次のいずれかに該当する者とする。
ア　平成31年4月1日現在12歳以上で、身体障害者手帳を所持する者
イ　平成31年4月1日現在12歳以上で、原則として愛護手帳を所持する知的障害者
ウ　平成31年4月1日現在12歳以上で、原則として精神障害者保健福祉手帳を所持する者

11. 競技規則
原則として、「平成31年度全国障害者スポーツ大会競技規則」及び関係競技団体が制定した競技規則による。

12. 競技種目及び障害区分
（1）競技種目及び障害区分は、別表「第27回青森県障害者スポーツ大会競技・種目及び障害区分表」による。
（2）出場種目は1人1種目とする。
ただし、以下の場合は2種目の出場を可能とする。
・陸上競技（知的障害児・者）のリレーとその他の陸上競技種目
・水泳競技のリレー種目とその他の水泳競技種目
・ソフトボール競技（団体競技）とその他の競技のうち1種目
（3）内部障害を有する者については、他に障害を有する場合であっても、内部障害の参加可能競技を優先する。

13. 競技方法
（1）原則として予選は行わず１回の決勝とする。
なお、身体障害者の障害区分によっては、同区分の出場者が少ない場合、類似した障害条件の者と競技することがある。
（2）競技用具は、原則として主催者が用意したものを使用する。

14. 参加費
参加費は無料。
ただし、ボウリング競技のみ、ゲーム代を当日の受付で徴収する。詳細はボウリング競技実施要領のとおりとする。

15. 参加申込
（1）参加を希望する者は、居住地の各市町村の障害福祉主管課あてに、令和元年6月14日（金）まで申し込むものとする。なお、施設、学校に入所・通所・通学している者については、原則として施設・学校において取りまとめの上、施設または学校の所在地の市町村あてに申し込むものとする。
（2）ソフトボール競技及びバレーボール競技は、直接大会事務局に申し込むものとする。
但し、ソフトボール競技は3地区（中央、西、東）の地区予選優勝チームのみ申し込みが出来る。
また、地区予選は各地区において実施するものとする。
（3）競技参加者の決定は、主催者においてこれを行うものとする。
（4）申込み締切後及び大会当日の参加申込みは、競技進行上支障を来たすので、受け付けない。

16. 表彰
表彰は、原則として競技終了後直ちに行う。
競技の部の各競技種目の組毎に、3位以内入賞者にはメダルを授与する。

（第1位：金　第2位：銀　第3位：銅）

17. ゼッケン
ゼッケンは主催者が用意し、市町村障害福祉主管課が申込者へ配布する（個人競技に限る）。
なお、配布方法については各市町村へ委任するものとする。

18. 競技記録
競技記録は、実行委員会事務所において保存する。

19. 全国障害者スポーツ大会への派遣選手の決定
(1) 第20回全国障害者スポーツ大会（鹿児島大会）への個人競技派遣選手は、この大会の競技記録等を参考にして決定する。なお、団体競技は、北海道・東北ブロック予選会に出場し、優勝すると出場権を得る。
(2) 荒天等により大会を中止した場合は、各市町村主管課及び関係団体の推薦等を勘案して、個人競技派遣選手を決定するものとする。
(3) フライングディスク競技・内部障害（ぼうこう又は直腸機能障害を除く）の部、アーチェリー競技・知的障害の部は派遣対象外とする。

20. 健康・安全管理
大会参加にあたっては、事前に医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康及び安全管理に十分留意すること。なお主催者においては、応急の処置を行う以外は一切責任を負わないものとする。

21. 個人情報の取扱い
(1) 大会プログラムに、競技運営上必要な氏名、障害区分、年齢区分、出場地区等の個人情報について掲載する。
(2) 大会当日に報道機関が来場し、テレビや新聞等で報道される場合がある。また、主催者において、大会時に撮影した写真を障害者スポーツ普及・発展のための広報に使用することがある。さらに、主催・後援団体等のホームページで公式記録を公表することがあるので、これらを了承の上申し込むこと。
(3) 申込時に提出された書類については、プログラム作成（組合せ及び障害区分の適用）及び全国大会派遣事業にのみ使用し、その他では使用しないこととする。

22. その他
(1) 各競技とも、身体障害者手帳を有する者は1部（39歳以下）と2部（40歳以上）に分け、愛護手帳を有する者については、少年（12歳以上20歳未満）、青年（20歳以上36歳未満）、壮年（36歳以上）に分けて競技するものとする。ただし、フライングディスク競技については、年齢区分・障害区分は設けないものとする。
(2) 一部の競技・種目にチャレンジクラスを設ける（「チャレンジクラスの実施と参加について」参照）。
(3) 競技服装については、各競技規則で特に定められている場合は、その服装で競技するよう努めること。
(4) 競技会場への入退場の際は、すべて係員の指示に従うこと。
(5) 練習は所定の場所で安全に注意し、係員の指示に従って行うこと。
(6) 参加選手の競技中の負傷にかかる傷害保険は、主催者において加入する。
(7) 荒天時の大会開催については、大会実行委員会事務局に確認のこと。

【大会実行委員会事務局】
青森県身体障害者福祉センターねむのき会館内
青森県障害者スポーツ大会実行委員会
〒030-0122　青森市大字野尻字今田52-4
TEL：017-738-5033　FAX：017-738-0745
E-Mail：kenspo@nemunoki.jp
URL：http://www.nemunoki.jp/